

令和3年度 草の根・人間の安全保障無償資金協力
「メツ・パルニ村立学校衛生設備及び上下水道設備整備計画」供与式の実施

令和5年1月19日、草の根・人間の安全保障無償資金協力「メツ・パルニ村立学校衛生設備及び上下水道設備整備計画」（贈与限度額：68,059米ドル(7,350,372円)）の供与式が、ロリ州メツ・パルニ村において行われました。本式典には、福島正則在アルメニア日本国大使、ゴル・アスリャン同州副知事、カジャイル・ニコゴシャン・スピタク市長、フラク・ピロヤン同校長、アレヴィク・ホヴセピャン「アルメニア水パートナーシップ科学・生態系 NGO」代表等が出席し、その他行政職員や同校教職員を含む関係者約20名が参加しました。

本計画は、ロリ州メツ・パルニ村立学校の既存トイレの改修及び上下水道設備を整備することにより、学校衛生環境の改善を図り、同地域の教育環境の向上に寄与することを目的としています。これにより、生徒・教職員合わせて約240人が裨益します。



福島大使のスピーチ



整備されたトイレ



整備された下水設備



従来使用されていた屋外の簡易トイレ